

〔優 秀 賞〕 微量試料の濃縮が簡単「コンビニ・エバポ」



代表取締役
木下 一真 氏

株式会社 バイオクロマト

〒251-0053 神奈川県藤沢市本町 1-12-19

TEL. 0466 (23) 8382

<http://www.bicr.co.jp/>

バイオクロマトの「コンビニ・エバポシリーズ」は新しいタイプの濃縮装置である。らせん気流を発生させて試料を攪拌させることで、「突沸」という試料が外に飛び出す現象が起きない。栓に特殊な形状の溝を加工しており、容器内を吸引すると溝から周囲の大気がらせん状で流入される。そのため容器内が高真空状態にならず突沸が起きない。

ロータリーエバポレータでは濃縮完了まで作業者が確認しながら作業する必要があったが、この装置ではその必要がない。その他にもロータリーエバポレータや吹付式濃縮装置では濃縮が困難であった高沸点溶媒の濃縮もできる。

濃縮栓は6種類のサイズを用意しており、200種類以上の小容器に対応。試料を入れた小容器でそのまま濃縮できることで、前処理の手間や試料ロスを軽減。研究者の作業を効率化している。

また、無機質になりがちな研究室の空間を彩るため装置の色にも着目しており、「太陽」「雨」「草」「空」をイメージしたオーガニックな4色を取り揃えている。

同社は半導体事業で培った技術を生かし、研究者の声を反映した装置開発をしている。今回、最適ならせん気流を発生させるために濃縮栓の溝加工に時間と労力を費やした。濃縮栓の素材についても研究者目線から耐薬品性の高いものを選定している。

